

さぬき市立志度小学校で「セアカゴケグモ」を発見

特定外来生物に指定されている「セアカゴケグモ」メス約12個体、卵のう約70個がさぬき市立志度小学校で発見されました。

なお、県内での発見事例は141例目で、令和4年度は11例目です。

記

1 発見等の状況

○日 時：令和4年9月13日（火）15時30分頃～
メス約12個体、卵のう約70個を発見

○場 所：さぬき市立志度小学校
（さぬき市志度727番地）
校長：山中 正治、児童数：491名

○発見状況等

- 9月13日（火）15時30分頃、下校指導中の校長が正門付近でセアカゴケグモらしきクモ1個体を発見した。さらに、敷地境界のフェンス下部に、セアカゴケグモらしきメス約6個体と卵のう約30個を発見し、直ちに殺処分するとともに、さぬき市担当者に連絡した。
- 15時40分頃、さぬき市職員が発見場所周辺を調査し、新たに個体メス約5個体と卵のう約40個を発見し、直ちに殺処分した。
- さぬき市は、志度小学校に対し、引き続き校内でのセアカゴケグモの有無の確認を行い、発見した場合には、直ちに殺処分するよう依頼した。
- 現在、咬まれるなどの被害を受けた人はいない。
- さぬき市は、全ての職員、児童並びに保護者に対し注意喚起と発見した場合の対処法等（素手で触らない。捕まえない等）の周知を行う予定である。

2 今後の対応等

- ホームページで、注意喚起と発見した場合の対処法等（素手で触らない。見つけたら殺処分等）の周知を行う。また、近隣の学校及び公共施設への注意喚起を行う。
- また、県は引き続き、県ホームページに注意情報を掲載し、県民全体への周知及び注意喚起を行う。